

2013. 10

vol. 103

改訂版 vol. 33

女性委員会だより

らくだ



公益社団法人 岐阜県建築士会

〒500-8384 岐阜市藪田南 5 丁目 14 番 12 号

岐阜県シンクタンク庁舎 4 階

〈電話〉(058) 215-9361 〈FAX〉(058) 215-9367



はじめに

女性副委員長 堀暁美

やっと過ごしやすい季節がやってきました。
今まで暑くて思うように出来なかったことも、この
時期に積極的に活動したいものですね。

9 月 28 日(土) の研修会には、数人の新しい女性建
築士の方々に参加いただき、とても活気のある会と
なりました。

消費税の影響もあり、久々に元気を取り戻しそ
うな建築業界です。皆様ご多忙のことと思います。
こんな時こそうまく時間を作り、自らのスキルアッ
プのためにも、是非セミナーや研修会、女性委員会
の活動にご参加ください。
お待ちしております。



今回の記事

◇はじめに

◇今回の記事

◇今後の予定・お知らせ

◇建築士会東海北陸ブロック会 女性建築士協議会
平成25年度前期定例会議 富山会議
平成25年6月8日(土)

◇建築士の日フェスティバル

平成25年7月13日(土)～14日(日)

◇平成25年度全国女性建築士連絡協議会(東京)
平成25年7月13日(土)～14日(日)

◇研修会「幸せになる家～方角と家相を知る」&茶話会
平成25年9月29日(土)

◇「住育」活動の報告

◆研修会「バリアフリーの町づくり見学」
平成25年5月25日(土)

◆研修会「夏休みバリアフリー教室1回目」
平成25年7月22日(月)

◆研修会「夏休みバリアフリー教室2回目」
平成25年8月22日(木)

◇編集後記



今後の予定 ・ お知らせ

◆ 建築士会全国大会 島根大会

平成25年10月19日(土)

◆ [家具のパモウナ] 家具製作工場見学会

平成25年10月31日(木)



建築士会東海北陸ブロック会

女性建築士協議会

平成25年度前期定例会議 富山会議

日 時:平成25年6月8日(土) 13:00~15:30
会 場:財団法人北陸予防医学協会
高岡総合検診センター
〒933-0945 高岡市金屋本町1番3号
TEL:0766-24-3131(代表)

参 加 者:3名

建築士会東海北陸ブロック会 女性建築士協議会 平成25年度前期富山会議に参加して

報告者:宇佐美 泉

6月8日(土)、相談役の河内さんと、運営委員の高野さんの代理として堀さんと3人で、富山県高岡市へ行きました。8時過ぎの「特急しらさぎ」に乗って、高岡駅まで約3時間。会議が始まるまでに金屋町を見学しました。

金屋町は、昨年国の重要伝統的建造物保存地域に指定された古いたたずまいが残る町並みで、いたるところに銅製の置物がありました。江戸時代から鑄造業がさかんな町として栄え、今もなおその面影が感じられる静かな街でした。

一通り見学し、ブロック会議の会場へ。会場内でおいしいお寿司をいただき、午後1時より会議が始まりました。

今回の会議で決定したことの中で、皆さんにお知らせしたいことが、2点あります。

まず一点は、会議のやり方が変わったことです。

前期会議は、運営委員各県2名(岐阜県は、委員長・副委員長)の参加で、会議のみ行い、後期会議では、各県の活動報告を詳細に且つじっくりと行うことになりました。後期会議は、青年委員と共同開催の為、時間に制限があり、いつも急いで会議をしていましたが、それがなくなるのではと期待しています。

もう一点は、後期の活動発表県のことです。数年前より、発表県=分科会担当県ということになりましたが、ブロック開催県と分科会担当県は同一ではなく、それによって事前の打ち合わせや準備等がお互い大変でした。それで、平成26年度後期会議より、ブロック開催県と分科会担当県と同じにすることとなりました。

そうしますと、岐阜県は平成29年度後期ブロック会議(平成30年2月予定)開催県ですから、その時に分科会担当ということになります。随分先の話ですがよりしくお願いします。

以上、報告事項・審議事項・協議事項等を行い、最後に次回の後期ブロック会議の開催県である石川県より、お知らせがありました。

後期ブロック会議

開催日 平成26年 3月1日(土)・2日(日)

場 所 石川県加賀市 山代温泉「ゆのくに天祥」

みんなで、行きたいと思いながら、会議は予定通りに終了しました。



金屋町町並み



金屋町町並み



会議の様子



建築士の日

フェスティバル

日 時:平成25年7月13日(土)～14日(日)
開催会場:イオン大垣店 1階
(〒503-0933 岐阜県大垣市外野2丁目100
電話:0584-87-1300)
参 加 者:8名(延べ10名)

建築士の日フェスティバルに参加して

報告者:高野栄子

13日, 14日2日間にわたり今年も建築士の日フェスティバルが行われました。

女性委員会からは森崎さんと堀さんに実行委員として、打ち合わせから参加していただき、当日も忙しい中、都合をつけてみなさんにお手伝いしていただきました。

両日とも青年委員会の手漉き和紙作りとルームプレート作りにたくさんの子供さんが参加され、女性委員がお手伝いした風船もすぐになくなってしまふほどの大盛況でした。

13日には海津市の保育園、幼稚園の子供達のかいたおうちの絵の表彰式もあり、建築士の仕事を知ってもらいいい機会になったと思いました。



お家の絵の表彰式



女性委員会の活動をお知らせするポスターを貼りました。



士会のオレンジのハッピーを着て風船作りです。





平成25年度

全国女性建築士連絡協議会

(東京)

日 時:平成25年7月13日(土)～14日(日)

会 場:建築会館

(東京都港区芝5-26-20 電話 03-3456-2067)

テーマ:『「地域と共生する居住環境づくり」～見直そう、
これからの住環境と暮らし方～』

参加者:2名



平成25年7月13日(土)

[全国女性部会長(委員長)会議] 11:00～13:00

[開会式] 13:15～13:30 於:建築会館ホール

- ・主催挨拶 連合会副会長 衛藤 照夫
- ・委員長挨拶、運営説明 連合会女性委員長 永井 香織

[基調講演]

テーマ「江戸に学ぶ狭楽しさ」～貴女だからこそできる
“真”の永久居住空間づくり～13:30～14:45

講師:天野 彰 氏 (アトリエ4A主宰)

3000 軒余りの設計監理実績と40冊に及ぶ著述から演
題の「狭楽しい」「二世帯住宅」「居住のソフト」「住

改善」「減築」などの多くの造語を世に送り出した実例
と提案を交えて、被災地の真の希望?国産認証材利
用の家、空間の立体多重演出、老いてなお自立の生
活、やさしい“見”積り方法などについてお話いただき
ます。

「高齢者・障害者の居宅サービスの受給に適した住宅
事例調査」進捗報告 15:00～15:20

[活動発表] 15:20～16:00

- ・ユニバーサルデザイン研究会について(兵庫県建築士会)
- ・「地域防災における建築士の役割」ーDIGの手法を用いてー(鳥取県建築士会)

被災地における現状報告と取り組み 16:10～18:00

「住まいの再建となりわいの再生」小山田サナエ(岩手)

「被災地宮城県における現状報告と取り組み」清本多恵子(宮城)

「考えよう!明日を担う子供達のためのすまいづくり」
鈴木深雪(福島)「長野県栄村復興村営住宅プロジェクト」
赤羽直美(長野)

平成25年7月14日(日)

[分科会]9:00～11:30

A分科会「震災① 防災への取り組み」

司会:島田マリ子(福島)

コメンテーター:金子ゆかり(北海道)、古戸睦子(青森)

B分科会「震災② ボランティア活動の報告と取り組み」

司会:熊谷友子(岩手)

コメンテーター:小山田サナエ(岩手)、清本多恵子(宮城)

C分科会「歴史的建造物と建物再生」

司会:伊東寿良子(埼玉)

コメンテーター:中野万紀子(埼玉)

D分科会「環境共生住宅と素材」

司会:山中路代(富山)

コメンテーター:篠 節子(東京)、

矢尾志津江(石川)、山本直子(高知)

E分科会「景観まちづくり」

司会:仲谷美幸(和歌山)

コメンテーター:徳田義弘(富山)、柴山直子(滋賀)

F分科会「子どもと住環境」

司会:三輪淳子(島根)

コメンター:田中文代(三重)、伊藤順子(三重)

G分科会「高齢社会」

司会:東 道尾(北海道)

コメンター:城田幸子(群馬)、小椋清市(熊本)

H分科会「集まって住む」

司会:濱田剛子(熊本)

コメンター:笠井香澄(東京)、天野美紀(東京)

* 参加分科会

[全体会] 11:45～12:30 於:建築会館ホール

- ・分科会報告(4分×8分科会) 各分科会司会者
- ・全体総評 連合会女性委員会副委員長 小野全子・全国大会しまね大会参加への案内 島根県建築士会
- ・平成25年度 全国女性建築士連絡協議会アピール 連合会女性委員会委員長 永井香織・閉会の辞

平成25年度全国女性建築士連絡協議会に参加して

報告者:下川滝美

7月13日、14日と今年は東京での開催となる全建女に参加をしました。

今年度は「高齢者・障害者の居宅サービスの受給に適した住宅事例調査」の進捗報告と被災地における現状報告など私にとっては関心のあるものばかりでした。活動発表もユニバーサルデザインについてなどで参加させていただき多くのヒントを頂きました。

18時まで目いっぱい研修させていただき夕食は宇佐美委員長お勧めの老舗「野田岩」で鰻重を頂きました。その後は東京タワーで夜景を見てホテルに帰りました。朝は9時から分科会です。

私はG分科会「高齢社会」に参加しました。

ずっとこの分科会に参加をしています。

今年は住宅事例調査のこともあり具体的に活動をされている方の発表を聞きました。

平成5年より市のリフォームヘルパー制度の中の建築士を女性委員会が担当している群馬県の発表や熊本で障害者の方のリフォームを多く手掛けている大工さんの発表を聞きました。

打ち合わせや資金のことなどどこも苦労しているようです。

高齢者の住宅改修に合わせて耐震改修をすることも皆さん関心のあるところのようで意見交換がされました。

有意義な研修が終わり、歌舞伎座、東京駅、KITTE など新しい東京の名所を見学して帰ってきました。



基調講演の様子



活動報告の様子



G分科会「高齢社会」の様子

E分科会「景観まちづくり」に参加して

報告者：宇佐美 泉

2日目の分科会は、E分科会「景観まちづくり」に参加しました。コメンテーターは、滋賀県の柴山直子さんと富山県の徳田義弘氏でした。

柴山さんは、滋賀県大津市内の自邸の改修工事をきっかけに、地域の伝統構法による木造建築物の保全を中心とした景観まちづくりについて話されました。行政と住民の間に入り相談に乗り、地域の保全を進めていける話をお聞きし、その行動力とバイタリティーにただただ感心しました。

次に、富山県高岡市内のまちなみづくりについて徳田氏よりお聞きしました。

その中でも、高岡市金屋地区については今年の前期ブロック会議（富山県高岡市内開催）の折に見学していたので、とてもスムーズに話を聞くことが出来ました。

昔の街並みを保全したり、伝統構法による建築物を保全するのは、住民の理解や行政との連携を得なければならず、又地域全体に関わってくことで、とても時間のかかる活動だと改めて思いました。



新歌舞伎座



東京タワー



東京駅



研修会「幸せになる家

～方角と家相を知る」

&茶話会

日 時：平成25年9月29日（土）

13:30～15:45

会 場：ふれあい福寿会館 405号室

参加者：15名

テーマ：幸せになる家～方角と家相を知る

講 師：森崎 麻充氏

（公社）岐阜県建築士会女性委員会の委員

現在は愛知産業大学造形学研究所研究員として日々家相の研究をしておられ、（一社）日本建築学会、（公社）日本易学連合会にも所属されています。



講義の様子

「幸せになる家～方角と家相を知る」研修会に参加して

報告者：飯沼 あい子

森崎麻充氏講師による研修会に参加しました。今回の研修会で一番印象に残ったのは、家相の起源から風水さらに易学まですべてが繋がっている事でした。

土地も建物もちろん人間も自然という大きな力の中で存在しているのだという事が改めて実感できました。特に人間は産業・文明を発達させて過信し自然の力の偉大さを忘れた結果、大きなしっぺ返しに遭っています。

建物も自然に寄り添ったものにしていく事が大切だと実感しました。

易学の話では、思わず自分の家族に当てはめて力関係？を確認した次第です。

森崎さん、楽しくためになるお話どうもありがとうございました。

後の茶話会も含めてとても有意義なひと時を過ごす事ができました。



パワーポイントを使つての講義の様子



茶話会前の委員長挨拶



茶話会の様子



「住育」活動の報告

◆研修会「バリアフリーの町づくり見学」

日 時: 平成25年5月25日(土)

9:30~16:00

会 場: 関市、美濃市

参加者: 15名(内女性委員は4名)

「あいマップ作ろう会」と共催

◆研修会「夏休みバリアフリー教室1回目」

日 時: 平成25年7月22日(月)

9:30~14:00

会 場: 樽見鉄道

(織部駅~日当駅、根尾川鉄道文化村)

参加者: 16名(内女性委員は 3名)

◆研修会「夏休みバリアフリー教室2回目」

日 時: 平成25年8月22日(木)

9:30~12:00

会 場: 樽見鉄道(モレラ岐阜駅、本巣駅)

参加者: 15名(内女性委員は 3名)

住育：バリアフリーについて

報告者：下川滝美

今年度の住育はバリアフリーをテーマとした内容です。誰もが「暮らしやすいまちづくり」ということで鉄道をとりあげ夏休みを利用して子供たちにもバリアフリーを体験してもらいました。

●5月25日 関市と美濃市でバリアフリー研修を企画しました。

夏休みの調査の事前研修として道の駅など先進的なバリアフリーを見学してきました。

トイレ、駐車場など車いすでも移動がしやすいか、どのような配慮があるかを見てきました。

日程

9:30 糸貫分庁舎集合出発

10:30 フェザーミュージアム 館内見学
(関市日の出町1ノ17番地)

- 12:30 美濃にわか茶屋 昼食
道の駅のトイレ・駐車場などのバリアフリーへの取り組みを見学
- 13:30 美濃市 うだつの上がる町並み見学
バリアフリーの町並み見学
- 16:00 糸貫分庁舎着 解散



フェザーミュージアム見学



道の駅の駐車場の取り組みを見学



美濃市 うだつの上がる町並み散策

●7月22日 レールバスに乗ってバリアフリ

ー体験をしました。

樽見鉄道の織部駅から日当駅を車いすの方と一緒に移動をしてどのようなことが大変なのかを実際に子供たちと体験をしました。ワークショップでは障がいがあると、どのようなことが困難なのか、どんな情報があると良いかを話し合いました。



●8月22日 駅のバリアフリー調査をしました。

樽見鉄道のもれら岐阜駅、本社のある本巣駅の二つの駅の調査をしました。

とても暑い日でしたが最新の駅と設備が古い駅の両方を調査することでどのような設備が体の不自由な方には必要なかを体験を通じて子供たちも感じる事ができました。



●今後の活動予定

夏休みのバリアフリー調査をきっかけに今後「樽見鉄道の駅の情報」を一冊の本にまとめる活動をしている「あいマップ作ろう会」の調査に興味のある方は引き続き参加していく予定です。



編集後記

33号をお届けします。
平成25年度前期の報告となっています。

皆様からの投稿はいつでもお待ちしております。
また、編集参加、問い合わせ、ご意見・投稿・新企画などがございましたら、下記へお寄せください。

編集委員(長瀬)

公益社団法人 岐阜県建築士会
岐阜市藪田南5丁目14番地12号
岐阜県シンクタンク庁舎4階
TEL 058-215-9361 FAX 058-215-9367
<http://www.gifukenchikushikai.or.jp/>
E メールアドレス kensi578@juno.ocn.ne.jp
※ 女性委員会担当まで宜しくお願い致します

